

「ネットストーカー」って・・・？

インターネットを使って、特定の人にしつこくつきまとう人たちのことを「ネットストーカー」といいます。



ネットストーカーの被害の例

A子ちゃん かわいいね
今度どこか遊びに行こう

好きだよ

僕と付き合おうよ

A子はSNSに日常生活の様子を載せて、投稿に寄せられるメッセージを楽しみにしていました。しかしある時から、知らない人が好意を寄せるメッセージをしつこく送ってくるようになりました。

迷惑だから、もうやめて！

後悔しても知らないぞ

嫌になったA子は、「迷惑だから、もうやめて」と返信しました。すると今度は、その人物から脅迫するようなメッセージが届くように。怖くなったA子は、SNSのアカウントを削除しました。

もう大丈夫だろうと安心し、A子は普段通りの生活を送っていたのですが、ある日の夜、自宅の近くで知らない男に待ち伏せされていました。いつのまにか、住んでいる場所を特定されていたのです。

- ほかにもこんな危険が！
- 個人情報を広げられてしまう
- アカウントを乗っ取られる
- メッセージや画像を送りつけられる
- 自分になりすまして勝手に書きこみをされる

被害にあう危険性を減らすためには

- ① 自分や友だちの個人情報（画像や動画も！）をインターネットにのせない。
- ② いつもと違うことがあったら、すぐに大人に相談する。
(警察に相談することも考え、証拠として書き込み等を保存しておく。)

